

自然災害等の対応マニュアル

1 台風接近時、特別警報等の対応

- (1) 午前6時の時点で、**筑紫野市**に**特別警報**が発令された場合は、臨時休校（自宅学習）とします。
- (2) 午前6時の時点で**筑紫野市**に**暴風警報**、**暴風雪警報**が発令されている場合は、自宅待機（自宅学習）とします。
- (3) 午前11時までに関該警報が解除された場合は、路面状況や気象等に注意して5限の授業開始までに登校してください。
- (4) 午前11時までに関該警報が継続している場合は、終日休校（自宅学習）とします。
- (5) 午前6時を過ぎて当該警報が発令された場合は、臨時休校や授業実施、自宅待機などの措置をできるだけ早く決定し、Classiで連絡します。

2 上記以外（大雨、洪水、大雪等）の場合の対応

- (1) 午前6時の時点で**筑紫野市**に**大雨警報**、**洪水警報**、**大雪警報**が発令された上で、**公共交通機関（生徒が通常利用している交通機関）が運休**している場合は、自宅待機（自宅学習）とします。
- (2) 午前11時までに関該警報が解除された場合、かつ公共交通機関が運行再開した場合は、路面状況や気象等に注意して5限の授業開始までに登校してください。
- (3) 午前11時までに関該警報が継続し、公共交通機関が全て運休している場合は、終日休校（自宅学習）とします。
- (4) 午前6時を過ぎて当該警報が発令された場合は、臨時休校や授業実施、自宅待機などの措置をできるだけ早くClassiで連絡します。また、既に登校している生徒に対しては、安全を最優先に考慮し、帰宅等をさせます。

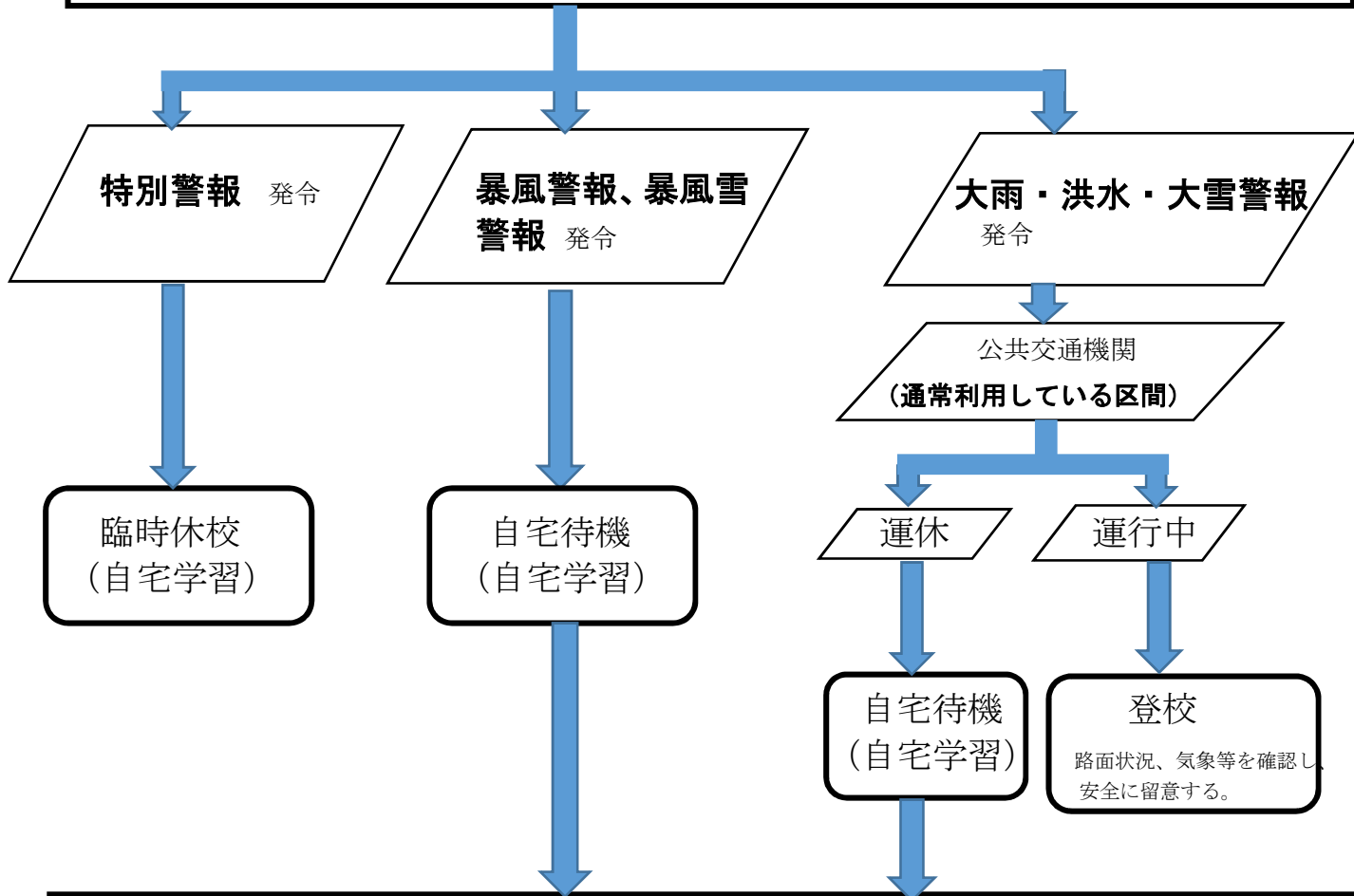
3 土砂災害警戒情報への対応

武蔵台高校周辺の地域で土砂災害警戒情報（レベル4又は3）が発表されている場合は、Classiで連絡します。

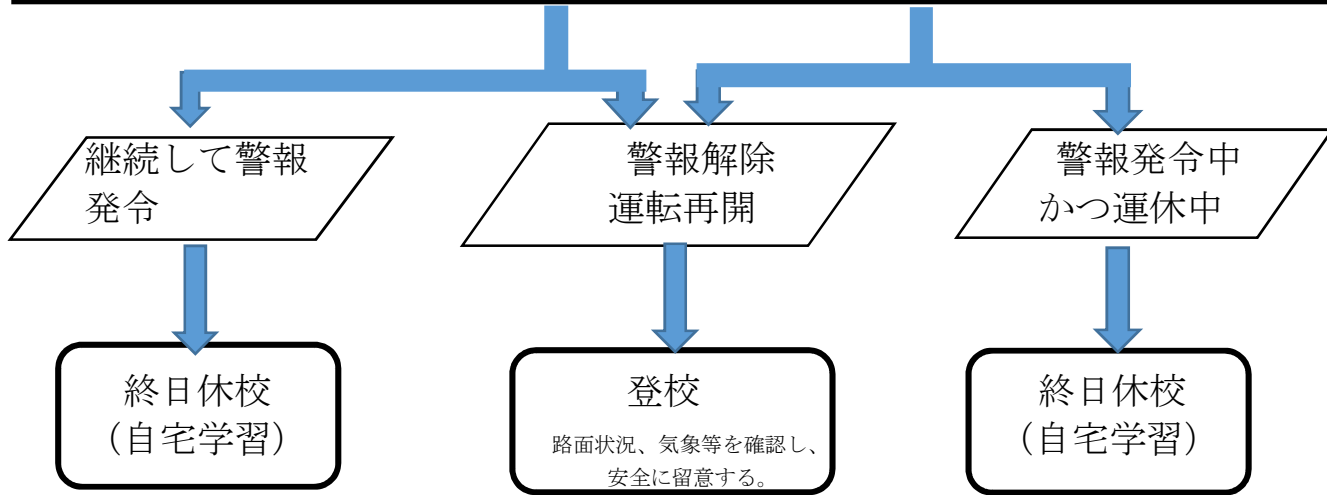
4 その他の異常事態が起きた場合には、気象状況や交通状況等を確認した上で、その措置を Classi で連絡します。

また、上記1, 2いずれの場合も、自宅付近や通学路が少しでも危険であると感じられた場合には、安全が確認できるまで自宅待機してください。（この場合は出席扱いとします。学校へは電話での連絡ではなく、Classiの欠席連絡に入力をお願いします。学校で後ほど確認します。）

午前6時時点での筑紫野市における警報等の状況



午前11時時点での筑紫野市における警報等の状況



※自宅付近や通学路が少しでも危険であると感じられた場合は、安全が確認できるまで自宅待機してください。(この場合は出席扱いとします。学校へは電話での連絡ではなく、Classiの欠席連絡に入力をお願いします。学校で後ほど確認します。)
※キキクル(危険度分布)や河川の水位情報等を用いて、上記の判断をしてください。